

障害者支援施設 もくせいの里(通所)

生活介護 60名 放課後等デイサービス 10名

季節に合わせた行事(生活介護)

コロナのため、規模の縮小や感染症対策を徹底しながら、クリスマス会、新成人お祝い会、お花見などを行いました。特にお花見は、久しぶりの外でのご飯にみなさん笑顔でした。

感染対策をしながらの開催でしたが、利用者の皆さんから喜びの声や笑顔をいただくことができました。



日中活動の充実(生活介護)



デイルームでは、ウォーキング、カラオケ、レクリエーションなど余暇活動メインです。特にカラオケでは、高得点が出ると盛り上がっています。

別館では、ボアテープや防護服の解体作業やアルミ缶作業、栃木市こどもサポートセンター清掃に取り組んでいます。意欲的に作業に取り組むことができ、元気な声と笑顔の作業風景が見られました。

利用者一人ひとりの特性に合った活動を提供することで、活動への意欲を高めることができます。

放デイの過ごし方(放課後等デイサービス)

支援学校の分散登校や休校が解除され、通常の学校生活に戻ってきました。

年度初めに3名、また年度途中で4名の新規利用児を迎え、いっそう賑やかな場となりました。

3月には、楽しそうな声と笑顔溢れる放課後等デイサービスから、3名が卒業し社会人の仲間入りをしました。

今後も利用児の皆さんはもちろん、保護者も安心して送り出せる場となるよう努力していきます。



次年度に向けて

- ◆ 利用される方の障害特性に十分考慮しながら、サービス提供に努めていきます。
- ◆ 業務の点検を行い、適正化・効率化を図るとともに、記録ソフト及びタブレットをより効果的に活用していきます。